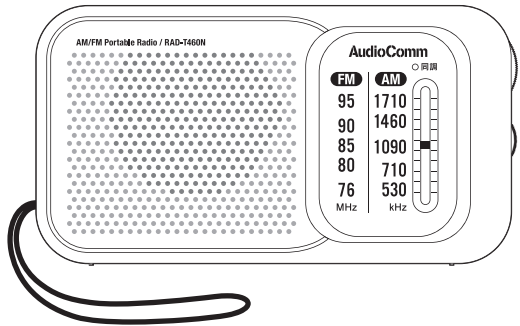


取扱説明書

スタミナポータブルラジオ

型番:RAD-T460N 品番:03-5540



このたびは、AudioComm® スタミナポータブルラジオをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。なお、お読みになられた後は、ご使用時にいつでも見られますよう大切に保管してください。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- 弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- 本製品のために費やした時間及び経費
- 本製品を運用した結果もたらされた損害
- 本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- 本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳にぴりぴりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に付けていただくことにより、影響が軽減されます。

お手入れのしかた

必ず電源を切ってから行なってください。

- 本機の表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
- シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかたは火災や感電による人身事故につながる場合があります。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



警告 以下を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されますので必ずお守りください。

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、すぐに電源を切り、本機から乾電池を取り外す。ACアダプター使用時は、家庭用コンセントからACアダプターを抜く
 - ・そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
 - ・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

- 万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する
 - ・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 - ・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

- 本機を分解、修理、改造しない
 - ・火災・感電の原因となります。

- 屋外で使用中に雷が鳴り始めたら、すぐに使用を中止する
 - ・落雷や感電の原因となります。

- 浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない
 - ・感電や故障の原因となります。

- 本機の上に花瓶などの水が入ったものを置かない
 - ・火災・感電の原因となります。

- 本機の上に、例えば火のついたロウソクなど、火災の原因となるようなものを置かない

- ACアダプターは必ず本機の仕様に適合した製品を使う
 - ・破損や火傷、発煙、火災の原因となります。

- 車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない
 - ・交通事故の原因になります。
 - ・歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。

- 乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する
 - ・乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。

- 狭い場所や壁に押し付けるなど、通気が妨げられる場所に設置しない。また、本機に新聞紙やテーブルクロス、カーテンなどをかけて通気口をふさがない
 - ・火災の原因となります。

- 本機やACアダプターを布団などで覆わない
 - ・熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

- ACアダプターはすぐに手が届く位置にある家庭用コンセントに接続する
 - ・手が届きにくい場所にあると、異常があったときに対応が遅れるおそれがあります。
 - ・本機の電源を切っただけでは、完全に電力を遮断できません。異常が生じたときには、すぐにACアダプターを家庭用コンセントから抜いてください。

- ACアダプターは交流100ボルト以外の電圧で使用しない。また、自動車・船舶などの直流DC電源には接続しない
 - ・破損したり、火傷や発煙、火災の原因となります。



注意 以下を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定されますので十分ご注意ください。

- 乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示どおり正しく入れる
 - ・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- 指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、種類の異なる乾電池(例: アルカリとマンガン)を一緒に使わない
 - ・乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない
 - ・落下による故障やけがの原因となることがあります。

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない
 - ・故障の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所に置かない
 - ・火災や感電の原因となることがあります

- 音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けない
 - ・周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。

- 落としたり、重いものをのせたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない
 - ・故障や破損の原因になることがあります。

- 電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない
 - ・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。

- 長期間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す。ACアダプターも取り外す
 - ・火災・液もれの原因となることがあります。

乾電池を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。



警告

- ・火中への投入、加熱、分解をしない
- ・取り外した乾電池を幼児に触らせない
- ・ショートさせない
- ・直射日光や火などの過度の熱にさらさない



注意

- ・⊕⊖の表示どおりに入れる
- ・指定以外の乾電池を入れない
- ・使用推奨期限内の乾電池を使用する
- ・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない
- ・使い切った乾電池はすぐに取り出す
- ・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

- 万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
- 万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
- 使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときにはそれに従って廃棄してください。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

- 調子が悪いときは: 修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
- 保証期間中は: 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間が過ぎた場合は: 修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

主な仕様

電 源	DC3V 単1形乾電池×2本(別売)	
	外部電源: DC3V 500mA  (ACアダプター別売: 適合プラグ径: 内径2.5mm 外径5.5mm)	
受信周波数	AM: 530~1710kHz FM: 76~95MHz	
乾電池持続時間※1	スピーカー使用時	AM受信: 約295時間
		FM受信: 約290時間
	イヤホン使用時	AM受信: 約360時間
		FM受信: 約350時間
アンテナ	AM: フェライトバーアンテナ(内蔵)	
	FM: ロッドアンテナ	
接続端子	イヤホン端子(φ3.5mmステレオミニジャック※2)	
外形寸法	幅181×高さ97.6×奥行46.5mm(突起物含まず)	
質量	約248g(乾電池含まず)	
付属品	ハンドストラップ(本体に固定)、保証書、取扱説明書(本書)	

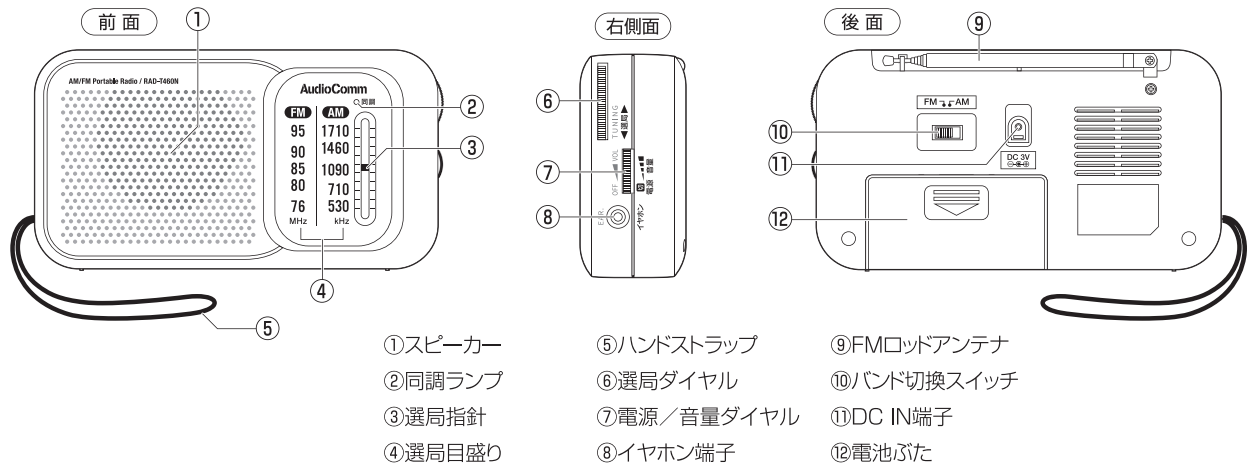
※1 アルカリ乾電池新品使用時。JEITA(電子情報技術産業協会)規格による測定値です。

※2 出力音声はモノラルです。

※外観、仕様は予告なく変更することがあります。

※本書のイラストは、実際の製品と一部異なる場合があります。

各部の名称

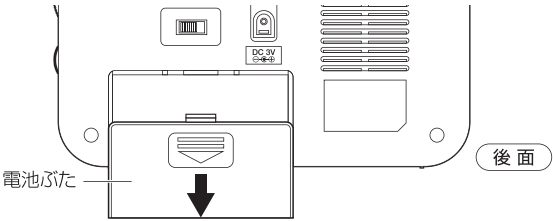


電源について

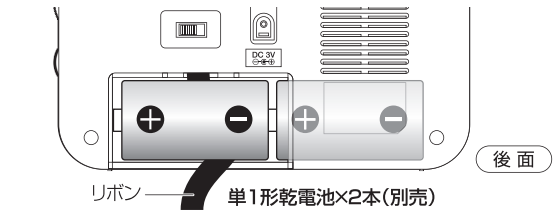
乾電池で使うときは

乾電池の出し入れは、必ず電源が切れた状態で行なってください。

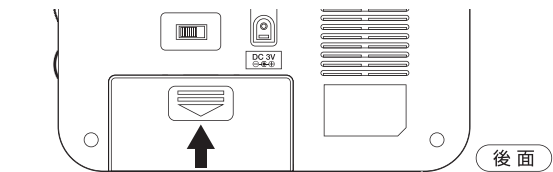
- 1** 電池ふたの 部を押しながら下にスライドさせ、電池ふたを開けます。



- 2** 単1形乾電池×2本(別売)を、との向きに注意しながら正しく入れます。コイルパネのあるほうがです(コイルパネは、電池ボックスの奥にあります)。側面から先に入れてください。また、リボンの上から入れると、あとで取り出しやすくなります。



- 3** 電池ふたを元どおりにしっかりと閉めます。

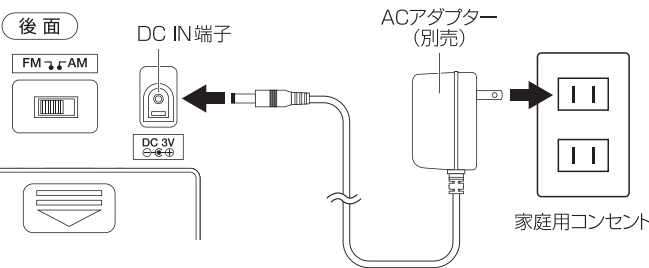


ご注意 ●長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。

乾電池で使うときは

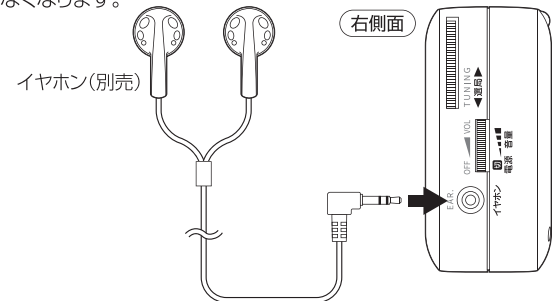
ACアダプター(別売)を使って、本機のDC IN端子と家庭用コンセントをつないでください。正しく接続されると、自動的に電源がACアダプターに変更されます。

下記規格の市販ACアダプターをご使用ください。
DC3V 500mA 適合プラグ径：内径2.5mm 外径5.5mm
※スイッチング式ACアダプターを使用すると、雑音が発生することがあります。



イヤホンで聴くときは

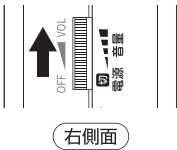
イヤホン(別売)のφ3.5mmステレオミニプラグを本機のイヤホン端子に差し込んでください。イヤホンを接続すると、スピーカーからの音は聴こえなくなります。



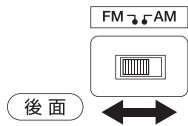
ご注意 ●本機はモノラル出力ですが、プラグはステレオタイプ(3極)専用となります。モノラルイヤホン(2極)を接続すると、音は出力されませんのでご注意ください。

ラジオを聴く

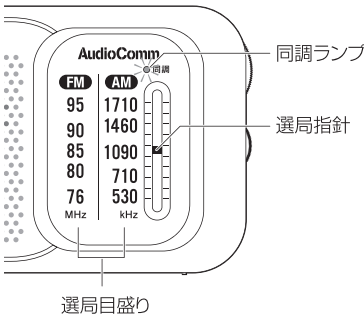
- 1** 電源/音量ダイヤルを上に戻して電源を入れた後、さらに回して耳に負担のない程度に音量を上げます。電源入時は、カチッと音がします。



- 2** バンド切換スイッチをお聴きになりたいバンドに合わせます。



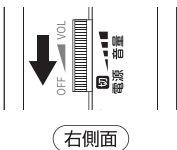
- 3** 選局ダイヤルを回して、お聴きになりたい放送局の周波数に合わせます。選局目盛りと選局指針を見ながら操作してください。良好な状態で受信すると同調ランプが点灯します。



ヒントとご注意 音声について

- 本機はモノラル受信機です。ステレオ音声にはなりません。
- 本機はTV放送は受信できません。

- 4** 終了するときは、電源/音量ダイヤルを最後まで下に回して電源を切ります。カチッと音がするまで、確実に回してください。



ワイドFM(FM補完放送)について

ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対策のため、新たにFM放送用に割り当てられた90.1～94.9MHz周波数帯域を用いて、補完的にAM番組を放送することです。ワイドFMの開始時期、放送局、使用周波数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホームページなどをご覧ください。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- 乾電池は正しく装着されていますか。との向きは正しいですか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- ACアダプター使用時：ACアダプターが正しく接続されていますか(ゆるんでいませんか)。

音が出ない/音が小さい

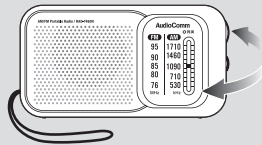
- 音量が最小になっていませんか。
- 電源が入っていますか。
- 正しく選局されていますか。
- 乾電池が消耗していませんか。
- イヤホン端子にイヤホンが接続されていませんか。

雑音が多い/音が悪い

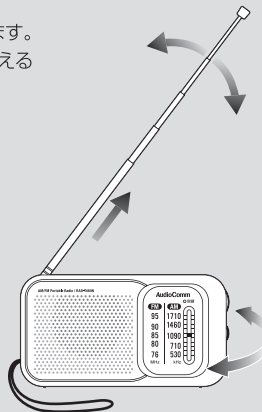
- 乾電池が消耗していませんか。
- 近くで携帯電話を使用していませんか(携帯電話から離して使用してください)。
- テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか(テレビや蛍光灯から離して使用してください)。

ヒントとご注意 受信状態を良くするには

- AM放送の場合
本機内にアンテナが内蔵されています。本機の向きを変えて最も良く聞こえるように調節してください。



- FM放送の受信
FMロッドアンテナを伸ばし、本機の方角、角度を変えて受信状態が最も良くなるように調節してください。



※テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機を離れてご使用ください。

※FMロッドアンテナを水平方向に回転させることはできません。無理に回そうとすると破損や故障の原因になりますので、十分にご注意ください。
※目をついたり危険ですので、持ち運ぶときは、FMロッドアンテナを縮めてください。